

KENKO DAIICHI TSUSHIN

健康だいす通信

2007
VOL.4
新春
NEW YEAR

平成19年1月1日(年4回発行) 編集・発行/津山第一病院 制作/(有)アドデザイン

特別医療法人 平野同仁会 津山第一病院
総合病院

Japan Medicine INTERVIEW

「安全に勝るものはない」 矢田義比古理事長に聞く

もうすぐシーズンがやってきます。
知っておきたい花粉症!

もう、受けましたか?
インフルエンザ
予防接種

新任ドクター紹介
関 和司



新年あけまして
おめでとうございます。

今年も健康だいいち通信を
よろしく願っています。

楽々簡単、けんこう体操!

ボールを使って、バランスボール・エクササイズ

回顧と展望 前名誉会長 故平野仁之

4. 同仁会平野病院へ

24時間安心の治療を...

手術部門紹介

スタッフ紹介

病棟アシスタント

ちょっとブレイク!

クロスワードパズル

イベント報告

ボランティア委員による慰問

生活習慣病予防教室

クリスマスコンサート 2006

消防訓練

まめ子さんの健康レシピ 

冬の根野菜の特徴は
「体を温める」効果です。

若い人に伝えたい

名言Vol.3「明日ありと思う心のあだ桜……」

医療経済情報紙

Japan Medicine

CLINICAL & MANAGEMENT NEWS

(発行:株式会社じほう)

津山第一病院・矢田義比古理事長とテルモが誤接続防止の経腸栄養投与セットを開発、ジャパンメディシンからインタビューをうける。

掲載されました。

ジャパンメディシンとは

医療経済情報紙 Japan Medicine とは、めまぐるしく変化していく医療制度改革の動きを、最新かつ広範な内容でお届けする現場指向の情報紙です。医療経営に大きな影響を及ぼす厚生労働省、財務省、中医協、また日本医師会など中央省庁・各関連団体の最新動向をはじめ、医療機関の経営戦略・分析、関係者へのインタビュー、ニュース解説などを盛り込んでお届けしています。

誤接続防止の経腸栄養投与セットに見る医療安全対策
医療消費者が求める医療安全の推進を

「安全に勝るものはない」

津山第一病院・矢田義比古理事長に聞く



津山第一病院理事長
矢田 義比古



「自分は大丈夫」と思っているにもミスは起きる。しかし医療の現場では、単純なミスが患者の命を奪う大きな事故につながってしまうケースもある。その代表例の一つともいえるのが点滴などの誤接続。流動食が点滴ラインへの誤接続によって血管に入り、患者が死亡するという事例は後を絶たない。こうした数々の事例

について、津山第一病院の矢田義比古理事長は「人は必ずミスをすると、いうことを前提に、それを防止する手立てを講じなければならない」と強調する。製造メーカーに対して安全性を考慮した製品改良を提案するなど、臨床からの視点で医療安全対策を発信する矢田理事長に話を聞いた。

(提供:テルモ株式会社)

日ごろ、理事長として院内の医療安全対策をどのようにご覧になっていますか。

矢田氏 医療安全の問題でいつも疑問に感じるのは、大きな事故が発生した場合、院長先生の多くが記者会見などで、「あつてはならないことが起きた。今後の再発防止に向けて職員一同、心新たにしていきたいと思います」と異口同音におっしゃることです。

心からの反省と将来に向けた取り組みということで立派だとは思いますが、事故を減らすという点ではあまり役に立たないのではないのでしょうか。マスコミの前で院長先生が述べる反省の弁の多くは、スタッフの心構えであるとか職種間の連携ミスなど、人為的な問題に焦点が向きがちです。もちろんそれも重要ですが、同時にわれわれが日常診療で用いる「道具」の問題にも目を向けなければならないと思います。

たとえば飛行機事故には、事故を教訓にして装置・システムにおいて誤操作・誤動作による障害が発生した場合、常に安全側に制御する「フェイルセーフ」という考え方があります。装置やシステムは必ず故障する、あるいはユーザーは必ず誤操作をする、ということを前提としたもので、こうした考え方を医療にも取り入れる必要があります。

点滴ラインへの誤接続を防止する栄養セットは、先生がご提案されたものだと思いますか。

矢田氏 新聞などマスコミ報道を見て、しばしば大きなトラブル・死亡事故につながっている「道具」は3つあると思います。その1つが栄養セットの問題です。単純であつても栄養セットを点滴へつなぎ間違えれば生命にかかわります。今でこそ誤接続防止の栄養セットが発売されていますが、

が発売以前は、われわれの病院では接続部分を点滴につなげられないよう既製品の先端を切って太くして使っていたんです。ところが手間がかかるため、しばらくすると現場では旧来の製品に戻っていることがあります。

このようにすぐ点滴につながり、医療事故を起こしかねないと注意喚起しているわれわれの病院ですら医療安全を実現するのが難しい状況です。病院独自で安全対策を常に徹底し続けることがいかに難しいのかが分かります。そこで根本的な対策として、誤接続防止に向けた製品改良を製造メーカーに提案し、ようやく製品化に漕ぎ着けることができました。

その後2000年に厚生省(当時)から点滴への誤接続を防止する栄養セットのコンネクタ規格が制定され、現在病院全体の約5割がこうした誤接続を防止する製品に切り換えているとのことですが、この5割をどのようにご覧になりますか？

矢田氏 率直にいうと絶望的です。厚生労働省は行政の責任をきちんと果たす必要があると思います。医療現場は日ごろから安全に気を付けていると思いますが、仕事のノルマをこなすことに9割以上のエネルギーを費やします。ですから、自分たちだけでこうした誤接続の防止を常に管理し、徹底することは難しいでしょう。

システムティックに全国にまたがる安全対策、たとえばこの規格以外の製品の製造販売を規制するなどの対策を取らない限り、手遅れになりますし、また医療現場からの声が盛り上がるのを待っている時間もかかりすぎます。

対策としては、まずは製造メーカーで組織する安全対策のチームと、厚生省、そして医療事故のリスクを肌で感じている院長

や現場の責任者を交えた話し合いの場を設けることが重要ではないかと考えます。われわれのような民間医療機関は一度医療事故を起こせば経営が傾くというほどの緊張感を持っています。そのような現場の人たちが加わり、リアルな視点で話し合いのできる場が必要です。

今後の商品化に向けてメーカーにはどのような考え方が必要だと思われませんか？

矢田氏 毎日、さまざまな仕事をしていきますから、医療現場の者にとっては医療器具の使い勝手が変わることだけで不愉快に感じがちです。

しかし、利便性や単なる慣れといった医療従事者側のメリットを優先するのではなく、むしろ患者の安全性を考慮した製品を考えてほしいですね。

また、何らかのペナルティーを科すことも必要だと思えます。安全性に考慮した製品がすでにあるにもかかわらず、危険な製品を売り続けていて何らかの事故が起きた場合にはメーカーサイドに重い責任を科すという仕組みができれば、製造メーカーが安全対策に対して横断的な取り組みを開始するようになるのではないのでしょうか。

ニーズがあるからといって、安全性を考慮してない製品を売り続けるというのは問題です。患者に安全を提供する製品をつくらなければ、製造メーカーも破たんしてしまうくらいでなければなりません。

医療消費者のメリットをいかに考えるかを第義にしなくてははいけません。医療において「安全に勝るものはない」と思います。

ありがとうございました。

名言

Vol.3

若い人に伝えたい

明日ありと思う心のあだ桜
夜半に嵐の吹かぬものは

(伝、親鸞)

明日、桜を見に行けばいい。明日でもべつに遅くはない。

そう思うのは、はかないことになりますよ。夜中に嵐が来て、美しい桜をすべて散らせてしまうこともありますから。

この歌は、「明日があるさ」の歌詞と全く逆の意味のようです。今日得られる楽しみを明日を頼りに先に延ばすと当てがはずれる。それと同じように明日があるさ、と思って先延ばしにしている、何事も成就しにくいのです。確かに未来に希望を託して、時が来るのを我慢して待つのは立派なことでしょう。でもそれを口実にして今できることをしないのは空しいことになる。とくに自分を磨くことを先に延ばすのは、種をまかずに実がなるのを願うことと同じなのです。立派な生き方をしている人はやるべきこと、人に頼まれたことをすぐにやっつけてしまい、次々と新しい仕事に挑戦しています。逆にそうでない人は、自分の趣味に合ったことを優先して、結局やるべき仕事で中途半端になってしまっているように思います。「明日ありと思う心のあだ桜」はやがては散る私たち人間のことと思ひ、今日一日を精一杯生きたいものです。



新任ドクター 自己紹介

総合診療科部長

関 和 司

Kazushi Seki

PROFILE

【担当/総合診療科】

■出身大学
東京医科歯科大学

初めまして、関和司と申します。
この度、平成18年10月に当院に新設された「総合診療科」を担当することとなりました。

まずは、この「総合診療科」について簡単にお話ししておきます。昔は一人の医者が全ての領域の病気を診察、治療していました。当時は病気の知識も限られていましたから何とかこなせました。現在の医学の進歩は著しく、膨大な医学的知識が蓄積され、一人の医者が全てを深く診ることは難しくなり専門の科が次々と独立して患者さんの治療に当たってききました。

一方、高齢化社会の到来で複数の病気を同時に持っているお年寄りが増えてきました。色々な症状が続き心配なので一度病院で診てもらおうと訪れても、何科を受診していいものか途方にくれてしまう患者さんもおられると思います。できたら一つの科で診てもらえたら大助かりです。そこで、内科系、外科系を含めて一般的な病気の診断、治療をしてくれるところが「総合診療科」なのです。簡

単に言えば「何でも診てくれる科」なのです。そして更に特別深い治療が必要な時はその道の専門医に紹介します。総合病院の医者は専門志向が強く、専門外の病気を診るのは苦手な事が多いので、複数の病気を持っている方は初診の時には迷うことなく「総合診療科」の門を叩いて下さい。

最後に、簡単に私自身の略歴を述べますと、生まれは津山ですが久米郡美咲町で育ち、1972年に津山高등학교を卒業しました。1979年に東京医科歯科大学医学部を卒業後、東京医科歯科大学第一外科に入局、以来15年間は様々な病院で一般・消化器外科医として勤務しておりました。1994年に郷里にUターンしてからは一般内科の診療も行って来しました。

self introduction

わたしが担当しま〜す!!



耳鼻咽喉科医長
野 坂 彩
Aya Nosaka

花粉症は今や小さな子供さんから年配の方まで多くの方が悩まされる病気となってきています。くしゃみ、鼻汁、鼻づまり、目の痒みだけでなく多彩な症状が現れ、日常生活に支障を来すことが多いことも問題となっています。患者様それぞれで症状・重症度・生活環境も違うため、まずは診察によって状態を把握させていただくことが治療への近道となります。また、毎年症状の強い方であれば季節前治療をお勧めしていますので、症状が出る前に早めに受診されることをお勧めいたします。

知っておきたい花粉症!

Q 花粉症ってどんな病気なの?

植物の花粉が原因でおこる、アレルギー性の病気です。人間の体には、体内に侵入しようとする外敵をやっつけようとする働きがありますがこの外敵に過敏に反応して、無害な花粉までに免疫機能が働いてしまうと、アレルギー反応が起こります。

Q アレルギー反応とはどんなものですか?

抗原と抗体の反応です。侵入してくる異物を抗原それに対して体で作る防御物質を、抗体といいます。この抗体の量が、一定以上になった時に再び異物(抗原)が侵入してくると、抗原は体内の抗体と結びつき今までと違った反応をするようになります。これを抗原抗体反応といいます。

Q 花粉症の症状について教えてください。

くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみが花粉症の4大症状といわれます。しかし花粉症は、この他にも様々な症状がみられます。中には、風邪とよく似た症状だったり、「えっ!こんな症状も!」と思われるものもあります。

Q その他の花粉症の症状について教えてください。

・頭痛や頭が重い。頭がボーっとする
・のどに違和感を感じる。のどがかゆい、痛い。
・口の中がかゆい、ひりひりする。
・顔がびりびりする、ほてる、はれぼったい。
・耳や皮膚が赤い、かゆい。
以上のような症状も見られるときがあります。

Q 花粉症はどう治療すればよいの?

花粉症を押さえる為には早め、早めの対策が効果的です。花粉情報をもとに、本格的に花粉が飛び始める1~2週間前から、医師の診察と指導を受けて病院でいただく薬を服用し始めシーズン中も続けることで症状を軽くすることができます。

Q 花粉症かどうかわからないのですが。

まず医師による診察を受け検査・診断してもらいます。検査によってどういった花粉が原因で起こった花粉症であるか、感作の程度(体が反応しやすい程度)が重いか軽いかなどの診断がつきます。是非一度診察を受けておくの良いでしょう。



だいこん、にんじん、かぶ、玉ねぎ：根野菜は土の中で栄養分をたくわえながら育つ野菜。野菜の中でもビタミン、ミネラルだけでなく食物センイが豊富な食材です。今回は寒い季節に体を温める効果のある根野菜を使った煮込料理です。



冬の根野菜の特徴は「体を温める」効果です

まめ子さんの家の本日の朝・昼メニュー

●朝ごはん

ご飯
大根、油揚げ、ねぎのみそ汁
だし巻卵
味付のり

■エネルギー492kcal
たんぱく質15.9g 脂質10.1g 食塩2.3g

●昼ごはん

五目チャーハン
もやしの中華風サラダ

■エネルギー586kcal
たんぱく質17.8g 脂質18.8g 食塩3.3g

●間食

牛乳
みかん

■エネルギー203kcal
たんぱく質7.6g 脂質7.8g 食塩0.2g

かぶと豚肉の煮込み

■材料

豚肩ロース肉ブロック..... 80g
かぶ..... 150g
ねぎ..... 10g
しょうが..... 少々
チンゲン菜..... 40g
油..... 5g
片くり粉..... 少々
A) 豚肉の下味
濃口しょうゆ..... 5g
酒..... 5g
B) 煮汁
濃口しょうゆ..... 5g
さとう..... 3g

小松菜のお浸し

■材料

小松菜..... 50g
かつおぶし..... 少々
濃口しょうゆ..... 4g

■作り方

- ① 豚肉は軽くたいて、1cm厚さに切り、(A)で下味をつける。
- ② かぶは皮をむき、大きめのくし型に切る。ねぎは小口切り、しょうがはうす切り。チンゲン菜はゆでて3cmに切る。
- ③ なべに油を熱し、ねぎとしょうがを炒め①の豚肉の余分なつけ汁を切って入れる。表面に焼き色がついたらかぶを入れ水を加える。
- ④ (B)を加えておとしぶたをして煮込む。
- ⑤ 最後に片くり粉を水で溶き加えてとろみをつける。
- ⑥ チンゲン菜をそえてもりつける。

豆まめ子です！
2007年も健康レシピで元気に過ごしましょう



回顧と展望

前名誉会長 故平野 仁之
(1922～2004)

4. 同仁会平野病院へ

安定は退廃を生み、現状維持は衰退につながる。昭和50年代後半に入ると、政府の医療費抑制政策と共に病院は冬の時代を迎えることになる。昭和59年矢田現院長が着任したことにより病院のリストラクションが図られることになった。全面改築は収入減と支出増という二重の犠牲によ

ってはじめて可能となる。逐年計画により行われたがその間の困難も全従業員の一致した努力により達成された。昭和61年の杉生部長の着任とともにCT、MRI、カラードップラー等の近代診断機器の導入、特2類看護基準取得等のハードソフト面の改革は外科単科病院から高度の診断能力を持った専門病院へ変わりつつある。未来予測は困難であるが、内部にエネルギーが蓄積されてゆけばやがて大発展の時期を迎える予感には十分にあり、「すべては患者の幸福のために」という素朴な理念が病院の発展につながったし、今後もそうなると考えている。更に言えば熟年期の品格をもった病院になりたいものである。

つづく



*1 = 現在の矢田義比古理事長。
*2 = 平成18年6月退職。

楽々
簡単

けんこう体操

家庭でボールを使って

バランスボール・エクササイズ

このエクササイズは、私たちの身体を支え動かす役割をしている、骨格筋の機能向上や改善を目的としています。楽しく音楽でも聴きながら、リラックスして行いましょう。

- ①骨盤のスイングをする。
背筋を伸ばしてボールの上に座る。
骨盤を前後左右斜め全方向に動かし、
バランスのよい中心の位置に戻る。



- ②仰向けになって両膝でボールをはさみ、
押したりゆるめたりする。



☆バリエーション
両腕を胸に置き、上半身を
起こして上下させる。



- ③両膝にボールをはさむ。
少し上体を起こして、
交互に足をのぼす。



- ④腰の下にボールを置き、
すべての方向に少し動かして、
ちょうどバランスのよい中心の位置にもどる。
ボールの上で両手両足の力を抜き、リラックスする。



- ⑤腰の位置を一定に保ち、
手首をボールの上に乗せて
少し前へ転がす。

※体重がかかっても大丈夫なボールを使用して下さい。転落の恐れのある場所、火気の有る場所では使用しないで下さい。

(指導:佐々木 由恵先生/岡山県体育指導委員協議会副会長、津山市体育指導委員協議会会長、文部科学大臣賞受賞)

ボランティア委員による慰問



こんにちは!岩本歌劇団 (IKD) です。私達は地域のお年寄りと交流を深め、また私達が楽しみながら癒されることを目的に交流会を実施することにしました。練習時間が短く、昼休憩、勤務終了後に必死で練習していますが、年齢層も様々で体がついていかず青あざが絶えない日々でした。10月より外来有志の看護師・アシスタント15名程度で地域の老人福祉施設と交流会をもっています。内容はフラダンス、ロックソーラン節などの踊り、また鳴子を鳴らして入所者の方と一緒に踊っています。入所中の方は「珍しい踊りをみせてもらえた。」喜んでいたり、「ありがとう」と涙を流しながら手を握ってくれる方もいらっしゃいました。私達の踊りで入所者の方に喜びを感じていただけたことに感謝し、今後は毎回バージョンアップで楽器演奏、手話での歌など考えています。岩本歌劇団 (IKD) にぜひ来てほしい!! という方はお気軽にお問い合わせください。



平成18年10月28日(土)

生活習慣病予防教室

～メタボリックシンドロームについて～

最近の研究では、肥満(特に内臓のまわりに付着した脂肪)がさまざまな生活習慣病を引き起こし、より深刻な病気になりやすいことがわかってきました。そのキーワードとなるのが『メタボリックシンドローム』です。今回の生活習慣病予防教室は、メタボリックシンドロームについて正しい知識を学びました。講演後に行われた健康チェックでは、体脂肪率だけでなく、内臓脂肪量、筋肉バランスなども測定し、現在の自分の体はどうなっているのかわかることが出来ました。やはり普段からバランスの良い食事、規則正しい生活習慣を心がけることがさまざまな病気を予防する一番の方法なのです。



平成18年12月7日(木)

クリスマスコンサート2006

エスプランサ(奥田良子&勝彦)をお迎えしフルート&ベースのコンサートを開催しました。市民の方、入院中の方など約150名の皆様が、素敵な音色に癒され、夢と希望に満ちたお話しに勇気づけられました。



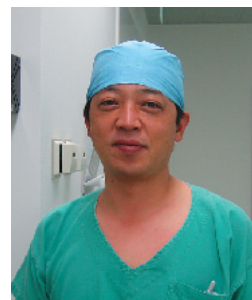
平成18年
11月10日(金)

消防訓練

万一の災害に備えて、冷静迅速な避難対応を再確認しました。



手術部門紹介



手術部門 看護師長
鳥越 俊次
Shunji Torigoe

患者様が24時間安心して治療を受けて頂けるよう体制を作っています。

はじめまして、津山第一病院手術部門です。

手術部門は看護師11名、臨床工学技師2名、看護助手3名で頑張っています。

部門内には手術室・中央材料滅菌室・内視鏡センター・心臓カテーテル室・脳カテーテル室・血液浄化部があります。

今回はまず、手術室・中央材料滅菌室からご案内します。



中央材料滅菌室

手術室は、病院の2階にあります。

手術室3部屋と心臓カテーテル室、脳カテーテル室が同じフロアにあり、緊急の心臓、頭のカテーテル検査で手術が必要な場合には手術室にそのまま入室出来るように作られています。

手術は消化器外科、整形外科、心臓血管外科、耳鼻科、脳外科、泌尿器科、形成外科の手術を行っています。

病院移転後、手術室が順調に稼働した昨年8月1日から今年7月31日迄の手術件数は837件でした。

手術は、緊急手術もあり夜間休日でも手術が出来る体制を取っています。医師、看護師が院内に居ない時間帯はオンコール体制を取り、連絡があれば手術が24時間行える体制を取っています。目標の一つとして手術室では患者様

18年度目標として

- ①すべての人に笑顔で接し、明るい環境作りをする。
 - ②手術、内視鏡等の患者様の受け入れから退室まで、患者様に納得して頂ける看護を行う。
 - ③安全な環境作りをスタッフ全員で取り組む。
- 以上を目標にあげ頑張っています。



手術部門スタッフ

の不安を少しでも少なくするために、定期手術の場合手術室看護スタッフにより術前訪問を行っています。初めに入ります。事前に病室に伺い手術の全体的流れなど

説明をさせて頂きます。

術前訪問時不安なこと、解らないことはスタッフに遠慮無くお聞きください。術前訪問に伺ったスタッフは原則手術時にもお世話をさせて頂きますので、患者様も事前にお話ししたスタッフが居ると少しは安心かと思われます。



手術の様子

インフルエンザ
予防接種受付中

津山第一病院でも予防接種が受けられます。

一般／2,500円

65歳以上の方は、市町村によって異なりますので詳しいことはお問合せ下さい。

お問合せは
津山第一病院

TEL (0868) 28-2211



手術室

今回は手術室を紹介しました。今後内視鏡センター、カテーテル室、血液浄化部門などご紹介していきたいと思っています。

ちょっとブレイク クロスワードパズル

●タテのカギ

タテ1: 鳴かぬなら鳴かせてみよう〇〇〇〇〇

タテ2: 新しいお店がオープンするよ、本日〇〇。

タテ3: 忘れられない恨み

タテ4: 剣道の技のひとつ

タテ7: 片目をパチッとつぶります

タテ8: 今では一家に一台の必需品?!

タテ10: 著〇、〇道、図〇館。〇にあてはまる文字は?

タテ12: 岡山県新見市にある町域

●ヨコのカギ

ヨコ1: 日本の中で一番北にある都道府県

ヨコ5: うつりゆくこと

ヨコ6: 文章の切れ目に打つ記号

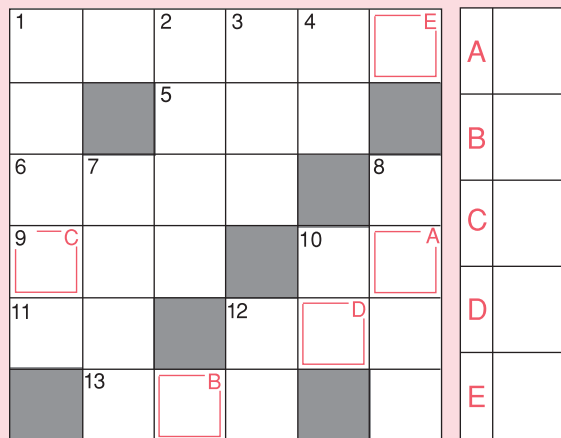
ヨコ9: 国会や地方議会を構成し、議決権をもっている人

ヨコ10: 薬味として用いられるもの、大葉とも。

ヨコ11: 一〇〇の虫にも五分の魂。

ヨコ12: 「とっくり」と対になっています。

ヨコ13: 履き物を売っています。



答えはこのページの右下にあります。

心のこもったケアをお届けします。

病棟アシスタント



読者の皆さんこんにちは！
私たちは病棟で勤務している看護補助者です。ユニフォームは黄緑色が看護アシスタント、水色が看護助手です。
心地良く快適に入院生活を送っていただけるように、身の回りのお世話をさせていただいています。
患者様やご家族の方に喜んでいただけるケアを重視し、月に1回のケアについての勉強会を行っています。患者様に負担の少ないよりよいケアを目指し日々努力をしています。
すべての患者様に思いやりと気配りをモットーに心のこもったケアをお届けします。

編集後記



地域連携室 川口

平成18年度最後の広報誌発行となりました。本広報誌も軌道にやっと乗り、内容も充実してまいりました。しかし発行してはまた次の企画、またまた発行しては次の企画を立て・・・光陰矢のごとし、1年間本当に「あっ」という間に過ぎてしまいました。私も昨年で40歳。介護保険第二号保険者、前厄、節目検診等々本当に節目の年でありました。本年は私も厄年をけっ飛ばし、パワーアップを図り、広報誌もさらに皆様に愛されるものにしてきたいと思います。ご期待頂きたいと思います。



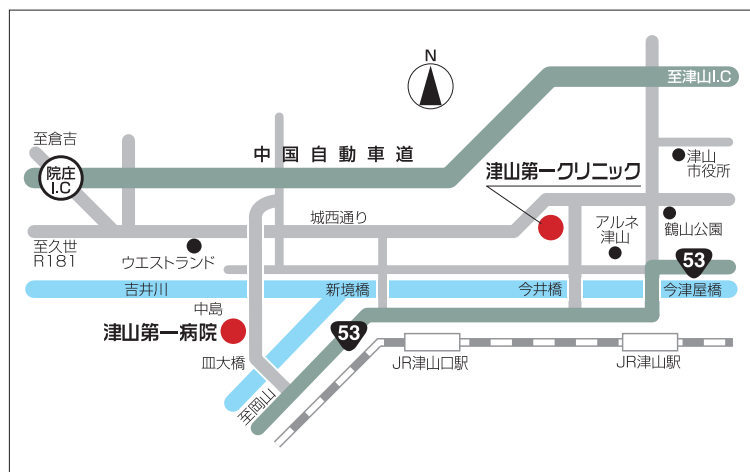
特別医療法人
平野同仁会

総合病院 津山第一病院

〒708-0871 岡山県津山市中島438番地
TEL (0868) 28-2211 FAX (0868) 28-2280
電子メール info@tsuyama-1sthp.jp
ホームページ http://tsuyama-1sthp.jp

津山第一クリニック 透析センター

〒708-0052 岡山県津山市田町150番地
TEL (0868) 22-1616 FAX (0868) 31-3625
電子メール clinic@tsuyama-1sthp.jp
ホームページ http://tsuyama-1sthp.jp/clinic



地図作成/事務局の11月11日現在